

東はりま甲南会報

第3号

〈発行〉

平成12年4月10日

会長ごあいさつ



東播磨甲南会

会長 森 滋郎

通い、同じ教室で勉強した本当に身近い同志ということで、色々、相談に成り合い、力を合わせる機会があると思います。どうか、ゆつくり甲南会の名簿をよく見て、友人を探してください。今年「今年は友人を探そう」というテーマでよろしく。

先日、甲南大学の前を通り、大勢の学生諸君が楽しそうに行き来している姿を見てあの震災の後の大変な姿を見出し、(よくここまで復興したものだ)と甲南の底力をしみじみ感じさせられました。母校の復興にかけた多くの卒業生の愛校心をまざまざと見せつけられた思いを深くしました。

加古川・高砂地区に甲南大学の卒業生が1700名以上おられることが判り、この人々が心を合わせると大きな力になると思うと(この東播磨甲南会がもっともつと何か働きかけるエネルギーを蓄えなければならぬ)つくづく思いました。今、私の病院の外来に通って来られている卒業生が数名おられます。この方々と、甲南時代の思い出など話し合うことは、本当に楽しい一時であります。このような卒業生同志の交流を日頃から心掛けておりますと、「エッ、君も甲南卒!」と案外身近におられるようです。同じ道を毎日



甲友室だより

学園創立80周年記念事業
ハイテクリサーチセンター竣工

昨年4月から西校舎北側の新7号館理学部棟前で建設が進められていたハイテクリサーチセンターがこのほど完成し、3月21日竣工式が行われました。このセンターは、甲南大学の附属研究所として、学際的かつ高度な先端科学技術分野の研究拠点となります。完成を記念した学術講演会が4月22日に行われ、本学の昭和37年卒業の武田國男氏(武田薬品工業社長)が講演される予定となっています。今後は企業との交流を深め、産官学との共同研究を推進して地域貢献に務めるとともに、大学院生や社会人を受け入れて、先導性・独創性の発揮できる人材の育成に寄与していくことが期待されています。

2000年度入学試験速報

(2月末現在、いわゆる一般入試のABC日程の集計) 本年の志願者は対前年度比約8.1%減の20498人でありました。このうち、地方試験と呼ばれるB日程は2月8日、地元神戸をはじめ東京・名古屋・岡山・高松・広島・福岡で実施され、厳しい寒さと雪の中、5853人の応募がありました。合格発表は2月16日各学部一斉に行いました。また最終の合格者数が確定しておりますが、この時点で5908名でありましたので、全学部平均で約4.5倍の競争率となり、甲南はまだまだ「狭き門」といえることが言えます。なお、本年より他大学にさがけてインターネット合格

就職支援2000企業研究セミナー開催

厳しい経済環境の中、「就職の甲南」も安閑とはしておられない状況にあります。就職部ではこれまで以上に力を入れて学生の就職支援に努力しています。2月14日、春休み真っ最中のこの日、本田技研工業、住銀リース、野村證券など6社のセミナーがあり、リクルートスーツの3年次学生約900人が参加しました。3月末まで約170社のセミナーが予定されているほか、合計20コマの面接実践講座も開かれており、学生は1クラス15名の小人数編成と専門講師による、面接の重要ポイントのチェック、指導を個別に受けることができます。

学園創立80周年記念学術講演会

21世紀を拓くニューサイエンス・ニューテクノロジー イン 甲南 10月14日から11月18日までの毎週土曜日6回「科学技術のミレニアム」山田隆己理学部教授「遺伝子のヒミツ」生命現象を分子レベルで考える」杉本直己理学部教授「量子の世界を創る」環境適応材料創製の「試し」杉村陽理学部教授など その他「パドミントン教室」(7月下旬6回・「パソコン教室」(8月上旬2日間)などが開催されます。 学校法人甲南学園 甲友室長 阿久澤 亮

第8回 総会・懇親会のご案内

- とき 平成12年5月20日(土)
(受付) 午後4時30分
(総会) 午後5時00分
- 総会・懇親会場
加古川倶楽部(加古川プラザホテルB1)
TEL(0794) 2310333
- 会費(臨時会費) 5,000円



※出席は同封の葉書で5月10日までにお知らせ下さい。臨時会費は同封の振込用紙で振込んで下さい。なお、今回入会される方は臨時会費は不要です。

東はりま甲南会

第8回総会・懇親会

西暦2000年・第8回総会、懇親会が2年ぶりに、
地元・加古川で開催されます。

今回は文学部OGで、シャンソン歌手の
あべひろこさんをお招きし、
加古川プラザホテルでシャンソンを…！
同封の返信ハガキにリクエスト曲の欄を
とっていますので、どしどしお願いします。

と き

平成12年5月20日(土)

(受付)午後4時30分 (総会)午後5時00分

会 場

加古川倶楽部 <加古川プラザホテル・B1>

(TEL)0794-23-0333

会 費

5,000円 (臨時会費)

「ブラボー！」東播磨甲南会

—歌声はそよ風に乗って—



あべひろこ プロフィール

シャンソンを深緑夏代氏に師事。
1989年サンケイホールにてデビュー。
バリ公演をはじめ、梅田コマ劇場、劇場飛天などに出演。
その他、ライブ、ディナーショー、コンサートなどに活躍中。
シャンソンを楽しむ会「フルール ドゥ リス」主宰。
大阪第一ホテル (大阪マルビル) シャンソン教室の講師。

2000年の主なステージ予定……………

★9月14日(土) 梅田コマ劇場
「シャンソン de 大阪」に出演 開演 pm 6:00

はじめまして。文学部を卒業致しましたあべひろこです。この度は、東播磨甲南会様の総会にお呼び頂きまして有難うございます。年々卒業生の数が増すにつれて、各地の甲南会も盛んになりますよう、旧制の方から、平成卒の方まで、同じ学窓で青春時代を過ごしたということで、一瞬の内に心が一つになる、とても素晴らしい集いに私もよく参加させて頂いております。総会の開かれます5月は、春から夏にかけて、まさに心浮き立つ季節です。学生時代に戻って、まずは学園歌を誇り高く歌いましょう！

改めて、こんなに素晴らしい内容の歌だったのかと驚いてしまいます。

次には、フランスの歌「シャンソン」について一言。さてここで、大阪第一ホテル(大阪マルビル)シャンソン教室の出現です。リクエスト頂きました曲の中から、数曲を大急ぎで解説。皆様で合唱致しますよう。そして、リクエスト頂きました曲も入れているプチ・ライブをお楽しみ頂く予定にしております。

さて、音楽とは無縁の私が、33才から飛び込んだ、このシャンソンの世界。何もわ

からないまま、与えられたステージで、シャンソンのアイドルとしての3年間、ボーイッシュな歌手としての5年間を送り、そして今、大人の歌い手として歩み始めたところです。

この特異な経歴と、皆様に楽しんでいただくようにと願いながらの舞台作りが、毎回お客様から「越路吹雪さんのステージを観ているよう」とおっしゃって頂く源かもしれません。越路吹雪さんのように、皆様にいつまでも愛されるエンターティナーとなれますよう精進したいと思います。

最近では再びシャンソンが見直されてま

いております。人生に彩りを添える、素敵な歌がいつばいあるシャンソン。歌い手を増してゆくシャンソンです。皆様に楽しんで頂きながら、いろいろな趣向にも挑戦して、日々変化し、成長してまいりますので、未永く応援して頂けますよう、よろしくお願い申し上げます。

では5月20日に、皆様とお会いできますことを楽しみに致しております！

「ケーブルテレビに関わって」

昭和60年度卒 経営学部 藤原 武彦

平成5年、東播磨甲南会設立の当時には、微力ながらも事務方のお手伝いをさせて頂いた私ですが、その後約6年間、総会さえも欠席させていたなど不義理を重ねてきておりました。何故なのか。言い訳がましくもあるのですが、昨年10月に復帰するまで、卒業後に入所した地域の経済団体から、ある第三セクターに出向し、生活パターンがすっかり変わってしまったからなのです。その名は「BAN・BANテレビ」。東播磨地域を放送エリアとするケーブルテレビ局です。

そしてこの度、復讐記念で(正確には、長期間不義理をした罰として、かもしれないが)「BAN・BANテレビ」の話を書け！とお声で今、筆を進めている次第です。

さて皆さんは、いわゆる「テレビ番組」がどのように作られているのか、放送まで何人の人間が関わっているのかご存知でしょうか。出演の人間だけしかカウントしないような人は、いらつしやらないとは思いますが、「週1回放送でスタジオ収録形式の1時間番組」という仮定を設定すると、情報収集録録や番組構成作成といった制作スタッフ陣、番組中VTRの制作や収録当日の照明カメラ音声、スイッチャーをはじめとする技術スタッフ陣など、延べで200人近くの人間が関わって、ひとつの番組が作り上げられます。…とこまではNHKや民放各局で話ぐく一部を除いて、BAN・BANテレビを含めたケーブルテレビ局の制作スタッフは、全部ひくるめて、20名もいれば大所帯で、BAN・BANテレビも総勢12名程度の陣容でした。

限られた人数で、できるだけ多くの番組を制作しようとする行き着く先は、「一人何役」で仕事をこなすことです。番組企画や構成を作り、それを元に1人取材に自分でカメラを担いで出かけ、手が足りない時には、カメラを担いだままマイクを握ってインタビューをする。スタジオ収録時には自ら出演し、もちろん編集をして完成まで漕ぎ着ける。文字通り「漕ぎ着ける」訳ですから、必然的に作業は深夜に及び、日付が変わることも珍しくはありませんでした。

私自身、いくつかの番組に出演したこともあり、知人からは「アナウンサーやタレントみたい」などと声を掛けられることも多かったのですが、実際、在籍した約5年の大半は、いわゆる裏方の仕事で占められ、慣れない機械操作に四苦八苦し、人繰り機材繰りに頭を悩ます毎日でした。

様々なものが専門分化してゆく現在社会において、一から十まで自分が手がける少なくとも関与する仕事というものは、そう多くはないと思うのです。まして、テレビ番組を作るの目に見える原材料はありません。ひとつの番組や思いのつぎアイデアから全てがはじまり、最終的に1本の番組という形ある製品を生みだしてゆくのです。創造する事の辛さと同時に、感動、充実感を体験できたのは、得難い経験であったと思います。でも、完成時には会心の一本も、数日たったオン・エア時には、反省と後悔に苛まれTV画面を正視できなくなるのが常でしたが、

テレビ業界も、今年中にスタートするであろう伝送波のデジタル化により、大きな変換期を迎えようとしています。ましてケーブルテレビは、「テレビ」という既成概念を越え、インターネット接続をはじめインフラとしての役割も注目されており、今後の展開は非常に未知数です。しかし、ケーブルテレビBAN・BANテレビが、皆さんのごく身近に存在している事に変化はありません。どんな使い方になるにしろ、是非かわいがってやって下さい。

学園・同窓会よりのごあいさつ



理事長 戸山 晶夫

先ずもって、東播磨甲南会の日頃のご活動に対し、学園として大変心強く、心から感謝申し上げる次第です。

昨年6月、中西前理事長の後を継ぎ8ヶ月が経過いたしました。その間、学園組織の見直し等学内業務に追われ、東播磨甲南会はじめ各地甲南会の皆さまにご挨拶が遅れていることをお詫びいたします。

ご承知のとおり、21世紀に向かって少子化の波に加えて景気回復の遅れ等学園を取り巻く環境は益々厳しいものがあります。

大学審議会でも「競争的環境の中で個性の輝く大学が生き残りのための条件である」と唱えています。今、日本の社会、経済は、混沌という長いトンネルから抜け出せずに暗いままです。そしてその原因は各界のリーダー達のモラルハザードによるものといわざるを得ません。

又、全国119大学の学生へのアンケート調査でも60パーセントの学生が「モラルが低下している」と答えています。

今まさに教育に求められているものは、平生飢三郎先生の基本理念である「世界に通用する常識ある紳士人材」の育成に外ありません。マナーを大切に、教養を高め、公平なフェアプレーの精神を培ってこそ知育が生かされるのではないのでしょうか。同窓生の皆様にとっても誇りにできる学園づくりが、私学にとつての財産でもある同窓会のより一層の活性化に繋がれるものと思います。

建学の精神に立ちかえり21世紀に向かって個性ある学園づくりに努める所存でございますので、今後共倍旧の支援を賜りますようお願い申し上げます。



同窓会長 池上 吉蔵

二千年紀といふ大きな節目の年にはからずとも同窓会会長に選任されて責任の重さをひしひしと痛感しております。微力ながら精一杯その任を果たして行きたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

さて昨年、母校は学園創立80周年を迎え記念式典が成功裏に行われました。また来年には大学開学50周年を迎えようとしています。このような21世紀に向かつて出発しようとする重要な時期に、よりよき大学を目指して6万3千人の同窓生の皆様方と大

学との橋渡し役としてお役に立ちたいと思っております。

21世紀を目前に社会では少子化問題、産業界では技術情報革命に始まる大きな変革、そして学生は就職難という難関にぶつかっています。このような今こそ建学の精神に則った個性と魅力あふれる学園の真価が問われる時期ではないかと考えています。この大きな変化をチャンスとしてとらえ、学長をはじめ、教授陣、職員が「一丸」となつて21世紀に輝ける魅力溢れる学園創りに努力しています。

そしてこの時こそ皆様方には先輩として後輩を大いにバックアップして頂きたいと思ひます。今の学生に一番必要なことは社会人として何を学ぶべきかを見極めることです。が、入学してカリキュラムを選択するときに既に始まつていなければなりません。この将来に向かって模索している学生たちには是非、援助の手を差し延べてやって下さいます。最後はこの機会をお借りしてお願ひする次第です。

最後に21世紀にむけて素晴らしい学園の再構築に尽くしたいと思っておりますので、同窓生の皆様どうぞ積極的なご支援をお願い致します。



但馬甲南会 松元 義司

甲南大経済学部を昭和44年に卒業すると同時に、自営の酒販店を手伝うため、決定していた就職先を父の死を理由にお断りし、温泉町(湯村温泉)に帰つて30年が経過しました。

30年の間には景気の変動も何度ありましたが、今は最悪の時かと考え、がんばっています。私の店は湯村温泉の旅館など料飲店を中心に酒類を納めています。先の阪神大震災以来、湯村温泉をはじめ但馬地区は日本経済の不況とあいまって、最悪です。この間、昭和58年に私の前後の卒業の方、数名で但馬に同窓会をつくらうと相談し、30名近くの同意を得て「但馬甲南会」の設立となり、幹事をおおせつかけています。現在、年2回の例会開催を目標に計画しています。

メンバーには、旅館の経営者、酒蔵の経営者、観光関連事業の方も多く、但馬ならではの構成です。東播磨と但馬では兵庫県の南と北で隣同士ですが、気候風土、食べ物の違いも大きいと思います。海と山と温泉の但馬へぜひお出かけください。城崎温泉の新しくなった外湯、日和山、日本海の松葉蟹、各町のスキー場、湯村温泉のリフレッシュパーク、日本一の但馬牛ステーキなど魅力たっぷりです。

「但馬甲南会」の一同が、皆さんの但馬へのおいでをお待ちしています。また、各地の甲南会が交流できたらいいですね。

会員リレーエッセイ

『中国にはまつた男』

昭和39年度卒 経営学部 西尾 淳



そもそも私が中国にはまつてしまったのは、2年前の春、結婚30周年を記念して、家内と2人で8日間のチベット旅行をしたのが、その発端

言われるチベットは、平均標高4千米以上の高地にあり、厳しい自然の中で、貧しい生活を強いられながらも、チベット仏教の深い信仰に支えられ、心豊かに暮らす人々の明るい笑顔に、心を引きつけられると同時に「豊かな生活とは何か」を教えられたように思う。又チベット人独特の知恵や価値観が、彼等の素朴な生活様式となり、習慣に現れており、それらに触れる度に、異文化への新鮮な魅力と、さらなる好奇心をかきたてられるはめになったようだ。そんな訳で、55の民族からなる、多民族国家中国そのものが、私の興味の対象となつていったのだらう。

間もなく私は、雲南省にある少数民族の宝庫「シサンパンナ」を訪れた。ここでは、同じ地域に、タイ族をはじめ、ハニ族、ジン族等多数の部族が点在し、それぞれ異なる言葉を持ち、異なる文化を形成している。これも拘らず、そこには安定した平和と秩序が維持されているのは、単に彼等が共通して、人なつこく親切であるからだけではなさそうだった。きっと、今の日本人が見失ってしまった大切な何かがある。ここでは脈々と、引き継がれているからだろう。

さて、今年は少し趣向を変えて、ウイグル自治区のタクラマカン砂漠を横断し、シルクロードの要所や、オアシスの町を訪れる予定だ。たぶん私は、今後さらに、ロマンを求めて中国にはまつていくに違いない。

『写真』

平成3年度卒 経営学部 梶谷 有美

大学を卒業してから、皆で集まっては、ワイワイ、ガヤガヤ騒ぎ、そして必ず「写真撮ろーよ」と、誰かがカメラを取り出して、パチリと笑顔で美しく「写真におさまつたものでした。ところが最近、集まってもカメラは持参されず、話題には事欠かないためか、もっぱら時間経過も忘れ、お喋りに熱中しています。ここに数

年、顔を合わせているにもかかわらず、お喋りを理由に写真を撮らないことになっているけれど、本当は、大学時代の頃と今の自分達の「違い」を見つけたくないから？かもしれない。私自身、友人の結婚式や、旅行にも重いからと理由を付けてカメラを持つて行かなくなっていました。そこで封を切つていなければ使用期限切れのフィルムでも大丈夫かなと思いつつ、久々に撮ることにしました。もちろん、電池も交換して、ところが現像してみると日付けが、数年前の1月1日にタイムスリップ？単純なミスでしたが「カメラの2000年問題」とつい言い訳をしてしまいました。もちろんそこに写った私の姿も「私の2000年問題」ということで誰にもお見せできません。



『二十数年前の一日』

昭和52年度卒 経営学部 三井 進

朝ゆっくり起きて車で学校へ。路上で縦列の練習食堂前の階段で友人に遭遇。少し世間話。食堂へ上がつて軽い昼食。食後はラウンジ。授業を終えた友人たちと合流。「どこか遊びに行こうか」「ますズシ食いにいこうか」「富山かちよつと遠いなまあええか」「車取つてくるわ」こんな調子で大いに遊んだ4年間でした。

大学時代の報いか現在加古川駅にある加古川プラザホテルで休みも取らず働いています。24時間体制のホテルの仕事は見かけよりかなりハードなものです。その上、景気の低迷が続く中、社内のリストラで人員はカット。コンピュータホームページ、新しいフロントシステムなど時代に合わせた対応など時間がいくらあっても足りない状況です。

人と出会う、人のお世話をすることが好きで入ったこの仕事のはずが、疲労のあまりちよつとしたことごとくなつたり、ぞんざいな態度になつたりと反省ばかりの毎日です。

お客様の名前、嗜好を覚えてそれを誇りとした時代から機械が顧客を管理する時代へと変わってきていますが、いつまでもお客様とのふれあいを大切にをモットーに、この仕事を続けていきたいと考えています。

近くへお越しの際は、どうぞ御礼し寄ってください。ホームページも私が制作しておりますので一度見てくだらう。
<http://www.kakogawa-plaza-hotel.co.jp/>

平成11年度事業報告

1. 4月10日 機関誌「東播磨甲南会報」2号発行 800名に配付
2. 5月22日 第7回総会兼懇親会
「キンビール神戸工場」へバス旅行 20名参加
3. 5月23日 宝塚甲南会出席
4. 7月3日 全国甲南会出席

平成12年度事業案

1. 4月20日 機関誌「東播磨甲南会報」3号発行 1400名に配付
2. 5月20日 第8回総会・シャンソン歌手「あべひろこ」さんを迎えて懇親会

平成11年度会計決算案 H11.1.1~12.31

歳入		歳出	
総会臨時会費	161,620	総会・懇親会費用	166,130
入会金	29,860	機関誌発行費用	315,226
支部援助金	100,000	宝塚甲南会出席	10,000
預貯金利子	2,591	慶弔費	2,026
前年度繰越金	1,601,749	その他	4,490
		次年度繰越金	1,397,948円
計	1,895,820円		1,895,820円
繰越金内訳	定期預金 1,053,309円	普通貯金	344,639円

平成12年度会計予算案 H12.1.1~12.31

歳入		歳出	
総会臨時会費	150,000	総会・懇親会費用	300,000
入会金	50,000	機関誌発行費用	300,000
支部援助金	150,000	次年度繰越金	1,149,948
預貯金利子	2,000		
前年度繰越金	1,397,948		
計	1,749,948円		1,749,948円

オープン・キャンパスのお知らせ

甲南大学を、もっと理解したいあなたのために

OPEN CAMPUS 2000

8/4(金)・5(土)

●時間/10:00~16:00

●場所/甲南大学

本校舎キャンパス

●受付/3号館(1階入口)

参加者には、大学案内、入試ガイド、キャンパスマップ、記念品などを進呈します。

入試相談コーナー

詳細な入試データをもとに、出題傾向についてご質問にお答えします。また、学部・学科の内容、カリキュラムなどを詳しくご説明します。

資料展示コーナー

過去の入試問題、最近10年の卒業アルバム、甲南学園80年史など、甲南大学に関する、いろいろな資料を展示しています。

講演会

甲南大学の「英語」の入試問題について、勉強方法・対策など、甲南大学をめざす受験生にとってためになる話が聞けます。

ミニ講義

ひと足早く、大学の講義を実体験。

入試概要説明会

2001年度入試動向と受験アドバイス。

就職説明会

就職状況や就職活動についての説明。

その他【パンフレットコーナー】【学生生活相談コーナー】なども開設しています。

「2001入試ガイド」、「2001大学案内」をご希望の方は入試事務室まで。

●お問い合わせは

甲南大学入試事務室 Tel.078-431-4341代

入会のご案内



入会金は主に今後の当会の運営のための費用として蓄積し、臨時会費は行事開催毎に参加費として頂いています。

入会される方は入会金1万円を同封の振込用紙で振込んで下さい。

(総会当日、会場でも受付します。)

なお、今回入会されますと第8回総会・懇親会の臨時会費を無料にします。ぜひご参加下さい。

当会は会員の方々の入金(終身会費1万円)と臨時会費(行事開催の都度徴収)で運営し、毎年総会で決算報告いたしております。

読者の広場

「甲友室」ホームページ開設

甲南大学ホームページのなかに、「甲南室」のページを設けました。学園の最新ニュースや、「甲友」でお伝えしきれなかった情報などを掲載していきます。また、皆さまからのご意見・ご要望などは、Eメールでも受け付けています。どしどしお寄せください。



●ホームページ

<http://www.konan-u.ac.jp>

●Eメール

akuzawa@adm.konan-u.ac.jp

編集後記

西暦2000年も、あつというまに、4月から5月。木々の緑も日を追うごとに深くなり、躍動の季節を実感する日々です。東播磨甲南会も平成5年に産ぶ声をあげてから8年。今まさにこの季節と同じく育ちざかり、のびざかりの時期ではないでしょうか。

同窓会・会員のみなさまにも活発な活動、また交流をして頂けるよう、様々なお知らせを掲載していきますのでよろしくお願い致します。

〒675-0012

加古川市野口町野口116-1

(株)共立サービス 三宅 隆宏 気付

東播磨甲南会

TEL0794-26-0090

FAX0794-21-5771

E-mail kyouritu@po.sphere.ne.jp